

## 1995年福井県河野村沖の小島での ウミネコの繁殖

吉田一朗<sup>1</sup>

ウミネコ *Larus crassirostris* は、チドリ目カモメ科に属する全長約47cmの鳥で、オホーツク海、日本海、黄海北部、日本列島の太平洋岸に分布する。これらの沿岸で繁殖し、冬期は中国南部の海域まで南下する。日本では、北海道、本州、九州の沿岸各地で繁殖し、冬期にはほぼ全土の海域に広がる(中村・中村 1995)。福井県では、本種は1年を通じ海岸、漁港などで見られ、特に秋冬期には南下する個体が、春先には内陸部の水田や河川で北上途中の群れが観察される。そして、茶褐色の幼鳥が観察されることより、本県の海岸や島で繁殖しているとされている(福井県 1982)。しかし、営巣地や繁殖時期など、繁殖について具体的な情報はない(環境庁 1981)。1995年に本県丹生郡河野村の海岸で本種の営巣を確認したので報告する。

本報告の作成にあたり指導をいただいた福井県自然保護センターの大迫義人氏と松村俊幸氏に謝意を表する。

ウミネコの営巣が確認されたのは、1995年5月28日、福井県南条郡河野村河野の沖にある小さな島であった(35°49'N, 136°04'30"E)(写真1のa)。この島は、河野漁港の南方に位置し、周囲約100m、海岸から約130m離れていた。観察は、その島よりも約60m海岸寄りである、歩いて渡れる島から行なった(写真1のb)。営巣していた島の下部から中部にかけてはほとんど裸地の岩場であり、上部には広葉樹や常緑樹の低木および草本が生えていた(写真1)。

島の頂上に近い岩の上に、1羽のヒナとその親と見られる成鳥、および巣材を運んでいた別の成鳥が観察された(写真2)。ヒナは全身褐色で、孵化後あまり日数が経っていないようであった。また、卵は確認できなかった。この島には、巣のような窪地が約5カ所で見られたが、観察できない部分も含めそれ以上の数の巣があると推定された。釣り人が島に上陸していたが、これらの成鳥は、人間に対しあまり警戒しなかった。

また、観察を行っていた島の南西約5mにある島でも(写真1のc)、頂上付近に巣らしい場所が1カ所観察され、また、これらの島の周囲には約200羽の成鳥が観察された。

6月21日には、本種が河野漁港付近に集まっており、営巣の確認された島にはほとんど残っていなかった。巣材をくわえて、巣らしい所を足でかき分ける行動は観察されたものの、完成された巣および前回観察されたヒナは確認されなかった。9月30日には、繁殖期を過ぎていたので、営巣活動らしき行動はなにも観察されなかった。これらのことから、

---

1. 〒915 福井県武生市瓜生町37-28



写真1.ウミネコの営巣が確認された島 (a) および付近の全景 (1995年6月21日撮影) .  
観察地点 (b) の左の島 (c) でも巣らしい窪地が確認された .

Photo 1. A view of islets where the Black-tailed Gull was observed to breed  
(Photographed on 21 June, 1995).

a: some nests and one chick existed, b: observation point,  
c: one nest existed.



写真2.ウミネコの巣とヒナ (黒い矢印) (1995年5月28日撮影) .

Photo 2. A chick (arrow) on nest of the Black-tailed Gull (Photographed  
on 28 May, 1995).

5月28日に観察されたヒナの巣立ちも含め、本種の繁殖は成功しなかったと考えられる。

ウミネコの繁殖の成功率は本来低い(成田 1985)、今回、繁殖に失敗した原因として、人間による攪乱、捕食、営巣適地の不足などが考えられる。釣り人などにより直接巣が荒らされることは観察されなかったが、巣のあった島は小さいため、人間の接近と出入りは繁殖に大きな影響を与えたと考えられる。また、島の周辺ではトビ *Milvus migrans*、ハシボソガラス *Corvus corone*、ハシブトガラス *C. macrorhynchos*などが観察され、それらの鳥類または同種により卵やヒナが捕食された可能性もある。そして、周辺に200羽近くの本種の成鳥がいたにも関わらず、繁殖地が狭小であったことより、営巣地をめぐる競争や妨害があったことも考えられる。

本種の繁殖記録を、自然保護の観点でどう評価するかは難しいが、少なくとも、営巣地となりえる島嶼や岩礁が多い本県において、その繁殖状況について情報を収集することが必要であろう。

### 引用文献

- 福井県. 1982. 福井県の鳥獣. p.150. 福井県生活環境部自然保護課, 福井.  
環境庁. 1981. 日本産鳥類の繁殖分布. pp.166-167. 大蔵省印刷局, 東京.  
中村登流・中村雅彦. 1995. 原色日本野鳥生態図鑑 水鳥編 . 154pp. 保育社, 大阪.  
成田憲一. 1985. 蕪島のウミネコ. 八戸市教育委員会, 八戸.

The breeding record of the Black-tailed Gull on a islet,  
off the coast of Kono Village, Fukui, 1995

Ichiro Yoshida<sup>1</sup>

Some nests and one chick of the Black-tailed Gull *Larus crassirostris* were observed on a islet off the coast of Kono Village, Fukui on 28 May, 1995. The breeding was not successful maybe from human disturbance, predation or intra-specific competition. There have been available few breeding records, so that the status of the species should be monitored in Fukui.

1. Uryu-cho 37-28, Takefu City, Fukui 915